

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	34	急変時や自己発生時の対応について、マニュアルの確認は行っているが、定期的な訓練は実施していない。	急変時や事故発生時に、全職員が応急手当処置などの適切な対応ができる。	・職員研修で、急変や事故発生時のマニュアルの確認を行う。 ・ケアハウスやデイサービス職員と合同で、応急処置・心肺蘇生法やAEDの使い方の訓練を実施する。(消防署に依頼)	6ヶ月
2	35 (1 3)	定期的に火災避難訓練を実施しているが、消火器を使った実際の消火訓練は定期的には実施していない。	職員会議が定期的に消火器での初期消火について体験を通して学び、火災を最小限にとどめる方法を体得する。	年1回、全職員が実際の消火器での初期消火訓練に参加する。	12ヶ月
3	〃	風水害・地震等の自然災害について、マニュアルはあるが、実際の訓練は実施していない。	自然災害についても、全職員が状況判断をして対応できるようにする。	・職員研修で、風水害・地震についてのマニュアル確認を行う。 ・風水害・地震の訓練を実施する。	10ヶ月
4	4 (3)	運営推進会議には、家族は1件毎に輪番での参加であり、各会議内容の周知が十分になされていない。(玄関の所に会議録は置いている)	2ヶ月ごとの運営推進会議の概要等について全家族への報告を行い、家族との運営推進会議の内容の共有化を図る。	「すみれ便り」を活用し、運営推進会議の内容を掲載する。	12ヶ月
5	26 (1 0)	ケアプランにおいて、会議で決めたことや随時変化しているケアの方法等が、ケアプラン上に反映されていない。	ケアの変更があった際は、随時ケアプランに反映できるようにする。	会議・研修等で決定した事項や急変により変更した事項は、ケアプランに追記・削除等行う。また、連絡ノート等(以前より実施している)も活用し、情報の共有が出来る様にする。	6ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。